



## 平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 近鉄百貨店

コード番号 8244 URL <http://www.d-kintetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 高松 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理本部長

(氏名) 泉川 邦充

TEL 06-6655-7030

四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	131,205	△1.0	902	5.1	753	33.3	926	145.2
28年2月期第2四半期	132,518	△5.8	858	△45.6	565	△21.7	377	26.5

(注) 包括利益 29年2月期第2四半期 940百万円 (24.6%) 28年2月期第2四半期 754百万円 (64.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	2.29	—
28年2月期第2四半期	0.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	132,059		29,021		22.0	
28年2月期	135,290		28,126		20.8	

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 29,021百万円 28年2月期 28,126百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 平成29年2月期の期末配当予想は未定としております。

### 3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	267,000	△1.4	3,100	0.5	2,300	△9.3	1,500	42.2	3.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年2月期2Q	404,379,406 株	28年2月期	404,379,406 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年2月期2Q	595,410 株	28年2月期	591,313 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期2Q	403,785,351 株	28年2月期2Q	403,789,660 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(参考)

平成29年2月期の個別業績予想 (平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	246,000	△1.8	2,300	2.8	1,400	△12.2	1,000	23.5	2.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11
平成28年度第2四半期 決算補足資料	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～平成28年8月31日)のわが国経済は、中国経済をはじめとする海外経済の減速や個人消費の伸び悩みなどにより、不透明な状況のうちに推移いたしました。

百貨店業界におきましては、株価の低迷などによる消費マインドの低下に加え、訪日外国人買物需要の減速により、全国百貨店売上高は3月以降6ヵ月連続で前年実績を下回りました。

このような状況の下、当社グループでは、「中期経営計画(2015年度～2017年度)」に基づき、あべのハルカス近鉄本店における集客力強化、地域中核店の再構築及び将来の収益源の開発に向けた諸施策を推し進めるなど、各事業にわたり収益力の向上に懸命の努力を傾けました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、前連結会計年度末より、セグメントを従来の「百貨店業」「卸・小売業」「その他事業」の3セグメントから、「百貨店業」「卸・小売業」「内装業」「その他事業」の4セグメントに変更しております。このため、前年同期との比較については、セグメント変更後の数値に組み替えて比較を行っております。

#### ①百貨店業

百貨店業におきましては、あべのハルカス近鉄本店では、タワー館1階に高級ブランドを導入するとともに、食料品売場を再編集するなど、各階にわたって改装を実施いたしました。

また、地域中核店におきましては、周辺の大型ショッピングセンターとの差別化を一層鮮明にするため、奈良店においては、奈良県初出店となる生活雑貨の大型専門店「東急ハンズ」を5階にオープンしたほか、上本町店、橿原店、和歌山店及び四日市店においても、新規ショッポの導入を柱とする大規模改装を実施いたしました。

さらに、四日市店の改装の一環としてオープンした、当社独自のベーカリーブランド「ブロッドン」の第1号店をフランチャイズ方式で直接運営するなど、将来の収益源の開発に向けた取組みを積極的に推し進めました。

しかしながら、これらの諸施策を鋭意実施いたしましたものの、売上高は119,054百万円(前年同期比2.7%減)、営業利益は189百万円(同56.2%減)となりました。

#### ②卸・小売業

卸・小売業におきましては、株式会社ジャパンフーズクリエイトの鮮魚販売が好調に推移いたしましたため、売上高は6,960百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益は207百万円(同11.1%増)となりました。

#### ③内装業

内装業におきましては、株式会社近創の大口工事の受注が増加し、売上高は3,456百万円(前年同期比92.0%増)、営業利益は531百万円(同262.7%増)となりました。

#### ④その他事業

その他事業におきましては、近畿配送サービス株式会社の配送取扱件数の減少などにより、売上高は1,733百万円(前年同期比6.6%減)、営業損失は2百万円(前年同期は41百万円の営業利益)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は131,205百万円(前年同期比1.0%減)に止まりましたが、株式会社近創の粗利益率の改善などにより営業利益は902百万円(同5.1%増)、経常利益は753百万円(同33.3%増)となりました。これに過払賃料減額調停の受取和解金496百万円及び工事負担金等受入額111百万円を特別利益に、固定資産除却損等419百万円、支払補償費67百万円及び厚生年金基金解散損失引当金繰入額18百万円を特別損失に計上し、法人税等を減じた親会社株主に帰属する四半期純利益は926百万円(同145.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、商品、仕掛品の減少などにより、前連結会計年度末に比べ3,231百万円減少し132,059百万円となりました。負債は、預り金が増加した一方で、借入金の返済などにより、前連結会計年度末に比べ4,125百万円減少し103,037百万円となりました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ894百万円増加し29,021百万円となりました。この結果、自己資本比率は22.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ926百万円減少し2,999百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益の計上や減価償却に加え、たな卸資産の減少、仕入債務の増加などもあり、7,863百万円の収入（前年同期は3,147百万円の収入）となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、保証金の回収や工事負担金等の受入などによる収入がありましたが、各店改装に係る工事代金の支払などにより3,329百万円の支出（前年同期は493百万円の支出）となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、主に借入金の返済により5,343百万円の支出（前年同期は3,970百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（平成28年3月1日～平成29年2月28日）の連結及び個別の業績予想につきましては、第2四半期累計期間までの実績並びに当社グループの売上予想等を踏まえ、以下のとおり変更いたしました。

平成29年2月期の通期連結業績予想数値の修正（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	273,000	3,300	1,900	1,200	2.97
今回修正予想（B）	267,000	3,100	2,300	1,500	3.71
増減額（B－A）	△6,000	△200	400	300	
増減率（％）	△2.2	△6.1	21.1	25.0	
（ご参考） 前期実績（平成28年2月期）	270,774	3,085	2,535	1,054	2.61

平成29年2月期の通期個別業績予想数値の修正（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	252,000	2,800	1,400	1,000	2.48
今回修正予想（B）	246,000	2,300	1,400	1,000	2.48
増減額（B－A）	△6,000	△500	0	0	
増減率（％）	△2.4	△17.9	0.0	0.0	
（ご参考） 前期実績（平成28年2月期）	250,516	2,236	1,593	809	2.01

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,925	2,999
受取手形及び売掛金	9,700	10,224
商品及び製品	9,448	8,332
仕掛品	944	97
原材料及び貯蔵品	30	30
その他	6,346	5,674
貸倒引当金	△30	△30
流動資産合計	30,365	27,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	51,073	50,411
土地	29,611	29,670
その他(純額)	3,527	3,992
有形固定資産合計	84,212	84,073
無形固定資産	1,538	1,433
投資その他の資産		
投資有価証券	4,174	4,093
敷金及び保証金	10,846	10,818
退職給付に係る資産	2,386	2,461
その他	2,361	2,443
貸倒引当金	△594	△593
投資その他の資産合計	19,173	19,224
固定資産合計	104,924	104,731
資産合計	135,290	132,059



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,981	21,486
短期借入金	16,551	15,045
未払法人税等	381	232
商品券	9,371	9,537
預り金	27,655	29,349
賞与引当金	88	123
商品券等引換損失引当金	5,824	5,725
資産除去債務	360	—
その他	5,544	4,968
流動負債合計	86,758	86,468
固定負債		
長期借入金	14,658	11,010
退職給付に係る負債	394	426
厚生年金基金解散損失引当金	147	166
資産除去債務	213	215
その他	4,991	4,751
固定負債合計	20,405	16,569
負債合計	107,163	103,037
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	8,990	8,990
利益剰余金	3,634	4,517
自己株式	△80	△81
株主資本合計	27,545	28,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	409	401
退職給付に係る調整累計額	171	193
その他の包括利益累計額合計	581	594
純資産合計	28,126	29,021
負債純資産合計	135,290	132,059

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	132,518	131,205
売上原価	100,987	100,474
売上総利益	31,531	30,731
販売費及び一般管理費	30,672	29,829
営業利益	858	902
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	55	46
未請求債務整理益	494	473
その他	236	284
営業外収益合計	788	806
営業外費用		
支払利息	161	126
商品券等引換損失引当金繰入額	543	526
その他	377	300
営業外費用合計	1,082	954
経常利益	565	753
特別利益		
受取和解金	—	496
工事負担金等受入額	199	111
親会社株式売却益	103	—
特別利益合計	302	607
特別損失		
固定資産除却損等	19	419
支払補償費	67	67
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	—	18
関係会社整理損	12	—
特別損失合計	99	505
税金等調整前四半期純利益	768	856
法人税、住民税及び事業税	163	124
法人税等調整額	205	△194
法人税等合計	368	△70
四半期純利益	400	926
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	377	926

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
四半期純利益	400	926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	209	△8
繰延ヘッジ損益	△0	—
退職給付に係る調整額	144	21
その他の包括利益合計	354	13
四半期包括利益	754	940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	731	940
非支配株主に係る四半期包括利益	22	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	768	856
減価償却費	3,000	2,930
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	13	24
商品券等引換損失引当金の増減額(△は減少)	△92	△98
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20	32
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	—	18
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	101	△50
受取利息及び受取配当金	△57	△48
支払利息	161	126
固定資産除却損等	144	527
支払補償費	67	67
関係会社整理損	12	—
受取和解金	—	△496
工事負担金等受入額	△199	△111
親会社株式売却益	△103	—
売上債権の増減額(△は増加)	△647	△459
たな卸資産の増減額(△は増加)	590	2,091
仕入債務の増減額(△は減少)	484	572
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△884	1,427
その他	608	347
小計	4,000	7,758
利息及び配当金の受取額	59	48
利息の支払額	△170	△137
和解金の受取額	—	496
支払補償費の支払額	—	△31
確定拠出年金移行に伴う未払金の支払額	△498	—
法人税等の支払額	△244	△270
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,147	7,863

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,681	△3,275
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	16
有形固定資産の除却による支出	△125	△330
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	833	—
短期貸付金の増減額 (△は増加)	20	—
長期貸付金の回収による収入	17	16
敷金及び保証金の差入による支出	△25	△16
敷金及び保証金の回収による収入	340	357
工事負担金等受入による収入	199	111
資産除去債務の履行による支出	—	△180
その他	△70	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△493	△3,329
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2	△2,608
長期借入れによる収入	13,000	—
長期借入金の返済による支出	△16,546	△2,576
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△258	—
その他	△162	△158
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,970	△5,343
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,316	△809
現金及び現金同等物の期首残高	3,995	3,925
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△116
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,679	2,999

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	百貨店業	卸・小売業	内装業	その他事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	119,054	6,960	3,456	1,733	131,205	—	131,205
セグメント間の 内部売上高又は振替高	77	1,772	1,781	1,366	4,998	△4,998	—
計	119,131	8,732	5,238	3,100	136,204	△4,998	131,205
セグメント利益 又は損失(△)	189	207	531	△2	926	△24	902

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

平成28年度第2四半期 決算補足資料

I. 連結決算関係

1. 連結決算の概要

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績			平成28年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
売上高	131,205	△ 1,313	△ 1.0%	267,000	△ 3,774	△ 1.4%
営業利益	902	43	5.1%	3,100	14	0.5%
(売上高営業利益率)	(0.7%)	(0.0)		(1.2%)	(0.0)	
経常利益	753	188	33.3%	2,300	△ 235	△ 9.3%
(売上高経常利益率)	(0.6%)	(0.1)		(0.9%)	(△0.1)	
親会社株主に帰属する当期純利益	926	548	145.2%	1,500	445	42.2%
(売上高当期純利益率)	(0.7%)	(0.4)		(0.6%)	(0.2)	
減価償却費	2,930	△ 69	△ 2.3%	5,700	△ 280	△ 4.7%
設備投資	3,079	1,549	101.2%	6,500	3,413	110.6%
金融収支	△ 78	25	—	△ 200	16	—
有利子負債(借入金)	26,055	△ 5,154	△ 16.5%	26,500	△ 4,710	△ 15.1%
連結子会社数	6社	0社		6社	0社	
持分法適用会社数	0社	0社		0社	0社	

(注) 有利子負債の対前年増減額は、前期末に対しての増減となっております。

2. 設備投資

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績		平成28年度通期予想	
	金額	対前年増減額	金額	対前年増減額
百貨店業	2,972	1,492	6,301	3,230
卸・小売業	126	72	216	49
内装業	6	4	10	8
その他事業	15	△ 2	29	△ 11
連結消去	△ 40	△ 18	△ 58	137
合計	3,079	1,549	6,500	3,413

3. 連結貸借対照表の主な増減理由

(単位：百万円)

	当第2四半期末	前連結会計年度末	増減額	主な増減理由
流動資産	27,327	30,365	△ 3,038	
現金及び預金	2,999	3,925	△ 926	普通預金の減
商品及び製品	8,332	9,448	△ 1,116	商品在庫の減
仕掛品	97	944	△ 846	未成工事支出金の減
固定資産	104,731	104,924	△ 192	償却等による減
資産合計	132,059	135,290	△ 3,231	
流動負債	86,468	86,758	△ 290	
短期借入金	15,045	16,551	△ 1,506	返済による減、1年内振替による増
預り金	29,349	27,655	1,693	友の会会員預り金の増
資産除去債務	—	360	△ 360	資産除去債務履行による減
固定負債	16,569	20,405	△ 3,835	
長期借入金	11,010	14,658	△ 3,648	1年内振替による減
負債合計	103,037	107,163	△ 4,125	
株主資本	28,426	27,545	881	親会社株主に帰属する当期純利益による増
その他の包括利益累計額	594	581	13	
純資産合計	29,021	28,126	894	

4. 販売費及び一般管理費

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績		
	金額	対前年増減額	増減率
人件費	9,312	△ 335	△ 3.5%
物件費	2,450	△ 101	△ 4.0%
宣伝費	2,953	△ 170	△ 5.5%
諸費	5,417	△ 80	△ 1.5%
賃借料	6,218	△ 89	△ 1.4%
減価償却費	2,868	△ 69	△ 2.4%
諸税	607	3	0.6%
合計	29,829	△ 843	△ 2.8%

## 5. 営業外損益

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績		
	金額	対前年増減額	増減率
営業外収益	806	17	2.2%
受取利息	1	△ 0	△ 21.1%
受取配当金	46	△ 9	△ 16.2%
未請求債務整理益	473	△ 21	△ 4.3%
その他	284	47	20.3%
営業外費用	954	△ 127	△ 11.8%
支払利息	126	△ 34	△ 21.4%
商品券等引換損失引当金繰入額	526	△ 16	△ 3.0%
その他	300	△ 76	△ 20.3%

## 6. 特別損益

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績	
	金額	主な内容
特別利益	607	
受取和解金	496	和解金の受取額
工事負担金等受入額	111	設備投資に係る負担金受入額
特別損失	505	
固定資産除却損等	419	改装に伴う除却損等
支払補償費	67	賃貸借契約に係る支払補償費
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	18	厚生年金基金解散に伴う引当金繰入額



II. 個別決算関係

1. 個別決算の概要

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績			平成28年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
売上高	119,135	△ 3,231	△ 2.6%	246,000	△ 4,516	△ 1.8%
営業利益	258	△ 234	△ 47.5%	2,300	63	2.8%
(売上高営業利益率)	(0.2%)	(△0.2)		(0.9%)	(0.0)	
経常利益	108	△ 72	△ 40.1%	1,400	△ 193	△ 12.2%
(売上高経常利益率)	(0.1%)	(△0.1)		(0.6%)	(△0.1)	
当期純利益	445	241	118.8%	1,000	190	23.5%
(売上高当期純利益率)	(0.4%)	(0.2)		(0.4%)	(0.1)	
減価償却費	2,869	△ 83	△ 2.8%	5,600	△ 280	△ 4.8%
設備投資	2,972	1,492	100.9%	6,300	3,229	105.2%
金融収支	△ 78	93	—	△ 300	68	—
有利子負債(借入金)	24,550	△ 5,100	△ 17.2%	25,000	△ 4,650	△ 15.7%

(注) 有利子負債の対前年増減額は、前期末に対する増減となっております。

2. 店別売上高

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績			平成28年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
あべのハルカス近鉄本店 (Hoop等を含む)	49,583	△ 538	△ 1.1%	101,800	△ 830	△ 0.8%
上本町店	11,845	△ 438	△ 3.6%	24,300	△ 676	△ 2.7%
東大阪店	1,723	△ 31	△ 1.8%	3,500	△ 122	△ 3.4%
奈良店	12,089	△ 331	△ 2.7%	25,500	70	0.3%
橿原店	8,457	△ 397	△ 4.5%	17,400	△ 742	△ 4.1%
生駒店	4,609	△ 141	△ 3.0%	9,300	△ 332	△ 3.5%
和歌山店	10,280	△ 459	△ 4.3%	21,600	△ 546	△ 2.5%
草津店	5,724	△ 92	△ 1.6%	11,700	△ 198	△ 1.7%
四日市店	9,981	△ 560	△ 5.3%	21,100	△ 788	△ 3.6%
名古屋店 (近鉄パッセ)	4,840	△ 240	△ 4.7%	9,800	△ 347	△ 3.4%
合計	119,135	△ 3,231	△ 2.6%	246,000	△ 4,516	△ 1.8%
(注) あべのハルカス近鉄本店単独	47,278	△ 389	△ 0.8%	97,100	△ 538	△ 0.6%

3. 商品別売上高

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績			
	金額	対前年増減額	増減率	
衣料品	紳士服・洋品	4,355	△ 351	△ 7.5%
	婦人服・洋品	22,456	△ 1,290	△ 5.4%
	子供服	2,199	△ 204	△ 8.5%
	その他衣料品	4,555	△ 166	△ 3.5%
	計	33,566	△ 2,012	△ 5.7%
身回品	11,789	△ 454	△ 3.7%	
家庭用品	家具	1,159	△ 123	△ 9.6%
	家庭電器	54	△ 74	△ 57.9%
	その他家庭用品	2,810	△ 147	△ 5.0%
	計	4,024	△ 344	△ 7.9%
食料品	40,421	△ 646	△ 1.6%	
食堂喫茶	2,626	△ 109	△ 4.0%	
雑貨	雑貨	13,449	△ 493	△ 3.5%
	薬品化粧品	6,712	395	6.3%
	計	20,161	△ 98	△ 0.5%
サービス	857	158	22.6%	
その他	5,688	276	5.1%	
合計	119,135	△ 3,231	△ 2.6%	

4. 販売費及び一般管理費の内訳

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績			平成28年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
人件費	7,536	△ 351	△ 4.5%	15,300	△ 90	△ 0.6%
物件費	2,381	△ 86	△ 3.5%	4,600	△ 152	△ 3.2%
宣伝費	2,741	△ 163	△ 5.6%	5,500	△ 405	△ 6.9%
諸費	6,216	1	0.0%	12,500	△ 178	△ 1.4%
賃借料	6,127	△ 92	△ 1.5%	12,300	△ 115	△ 0.9%
減価償却費	2,823	△ 80	△ 2.8%	5,600	△ 184	△ 3.2%
諸税	592	5	0.9%	1,200	16	1.4%
合計	28,419	△ 768	△ 2.6%	57,000	△ 1,110	△ 1.9%

## 5. 営業外損益

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績			平成28年度通期予想		
	金額	対前年増減額	増減率	金額	対前年増減額	増減率
営業外収益	1,005	73	7.9%	1,700	△ 99	△ 5.5%
受取利息	2	△ 0	△ 20.2%	4	△ 1	△ 26.1%
受取配当金	169	70	72.1%	198	36	22.8%
未請求債務整理益	473	△ 21	△ 4.3%	906	△ 68	△ 7.0%
家賃収入	166	1	0.6%	324	△ 13	△ 3.9%
その他	193	23	13.7%	268	△ 52	△ 16.5%
営業外費用	1,155	△ 88	△ 7.1%	2,600	158	6.5%
支払利息	250	△ 23	△ 8.5%	503	△ 32	△ 6.1%
固定資産除却損	102	△ 20	△ 16.7%	151	△ 115	△ 43.3%
商品券等引換損失引当金繰入額	526	△ 16	△ 3.0%	1,072	4	0.4%
その他	276	△ 28	△ 9.3%	874	301	52.7%

## 6. 特別損益

(単位：百万円)

	平成28年度上半期実績	
	金額	主な内容
特別利益	607	
受取和解金	496	和解金の受取額
工事負担金等受入額	111	設備投資に係る負担金受入額
特別損失	521	
固定資産除却損等	454	改装に伴う除却損等
支払補償費	67	賃貸借契約に係る支払補償費